

ります。私が25歳で入会した時はまだ独身でした。その後結婚し子どもが生まれ、なんとかこんな活動をしていても許してもらえる。それからもうずっと共働きなんですね。今日もギリギリ子どもを迎えに行き妻とバトンタッチしてここに来ているところで、やっぱり青年会議所の会員の中でもそういった人が増えてきました。昔は理事会で結婚して家庭があるというのは、理事会の中で1人という時もありましたが、今では逆にほとんどが妻帯者で子どももいるという状況の中で、なかなか街づくりに時間を割いてくださいというのも心苦しい。そんな状況ではありますが、かといって我々が、私が、いただいたこの機会を私の代で失ってしまはいけません。私たちが、私が、これまで教えていただいたことを引き継いでいかなければならない。私たちの後輩にまたこういった機会をいただけるよう、また皆さんとの関わり合いのあるべき事業をこれからも用意して行きたいと思っております。本年度理事長を務めるに当たり「報恩謝徳」というスローガンを掲げさせていただきました。所信の中ではいろいろな団体の方々と協力しながら事業を行ってこう、ということ盛り込ませていただきました。1年の中で組み立てるのはなかなか難しいかもしれませんが、皆さんと意見を交換させていただければそれが我々の成長になるのかなと思っております。自分たちの力でだけでやろうとしてしまったら、本当に意味がない。皆さんの意見を聞きながらやっていかなければならないと思っていますのでございます。これから1年間活動していくにあたり本当に少ないメンバーでございますが、逆に言えばやる気のあるメンバーです。必ず今いるメンバーは役職を担っていくことになるでしょう。大きな地区、茅ヶ崎、横浜であれば役職もせずに卒業して行く人も当然います。逆に寒川青年会議所では自分が主体的にならなければ何も回っていかない。その中で、皆さまからご指導をいただきながら、この町の中で皆さんにお会いする機会がたくさん増えるように、私も粉骨砕身邁進して参りますので、どうぞご指導ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。本日は私からのご挨拶とさせていただきます。本日は貴重なお時間をいただきまして、ありがとうございました。

新会員歓迎会



